

群馬大学 非常勤研究員公募要項

研究内容：群馬大学未来先端研究機構海外ラボラトリー（カロリンスカ研究所） におけるメタボロミクスによるエクスポソームの解明

-
- | | |
|---------|---|
| 1. 募集内容 | 職名・人員 博士研究員（非常勤研究員）1名
所属・勤務場所 群馬大学未来先端研究機構
〒371-8511 群馬県前橋市昭和町3-39-22 |
|---------|---|
-
- | | |
|---------|--|
| 2. 研究概要 | <p>ヒトゲノムの塩基配列が解読されたことから、病気の発現における遺伝子マッピングに、これまで多くの労力が費やされてきた。これにより、病気の原因を明らかにするだけでなく、健康の遺伝学的根拠を理解することができると考えられたからである。しかしながら、そこで明らかとなったのは、遺伝的要素が病気に様々に寄与する一方で、非遺伝的要素が、しばしば80～90%の割合で、より大きな寄与リスクとなっているということである。環境危険因子、例えば、環境大気汚染、環境タバコ煙、工業用化学薬品、農薬などが、重篤かつ慢性的な病理につながる可能性がある。メタボロミクスー細胞プロセスが残す化学的フィンガープリントの研究ーは曝露を解明する重要な手法として浮上している。</p> <p>採用となった者は、メタボロミクスを用いてエクスポソームの解明を試みる国際的なチームの一員となる。本プロジェクトでは特に、小児期の環境化学物質への曝露と病気の発現との間の関連性に焦点を当て、国立環境研究所の研究者との共同研究も行う。環境省が実施している「子どもの健康と環境に関する全国調査（JECS）」は、10万組の母子を対象とし、広範囲な環境モニタリングデータを用いた、これまでで最も規模の大きい長期出生コホート研究の一つである。その解析には、質量分析のみならず、試料調製及び生体試料分析における十分な経験が必要となる。本プロジェクトは、最先端の研究機器を用いてエクスポソーム解明の新手法を開発し、環境曝露と病気との関連性を明らかにしようとする、これまでに例のない研究である。</p> |
|---------|--|
-
- | | |
|---------|---|
| 3. 研究環境 | 最近、カロリンスカ研究所は群馬大学に新しい分子表現型の研究グループを立ち上げました。当該非常勤研究員には、和泉孝志教授（群馬大学）及びクレイグ・ウィーロック准教授（カロリンスカ研究所）の指導のもと、本プロジェクトに携わっていただきます。採用となった者は、最先端の質量分析装置（QToF、Triple quadrupole）と、新たに改装した実験施設を使用することができます。ラボの公用語は英語であり、関係するすべての研究者及び事務サポートスタッフは英語を使用することができます。 |
|---------|---|
-

4. 応募資格等	<p>質量分析または生物分析化学に関連した博士号を取得し、小分子の質量分析及び生体試料調整の経験を有する、意欲的な人材を求めます。</p> <p>応募者は、メタボロミクスに基づいたLC-MSの使用経験を有すること。特に、メソッド開発及び試料調整の経験を有することが望ましいと考えます。主に、メタボロミクスのハイスループット化を実現するための新しい試料調整法の開発に携わっていただく予定です。加えて、データ収集、分析プロトコル、関連ソフトウェアに関する経験を有すること。コンピュータプログラミング（例：R,Matlab）や多変量統計（例：SIMCA）の経験を有すると有利です。また、優れたコミュニケーション能力や、ラボに所属する他のポスドク及び他機関の共同研究者と、社会的にも研究の上でも交流する能力は必須です。海外出張（特にスウェーデン）をしていただくことがあります。</p>
5. 職務内容	<p>(1) メタボロミクス及び分析化学分野の研究</p> <p>(2) 国内・国外の研究者の交流基盤を作ること</p>
6. 任期	<p>任期付雇用</p> <p>雇用契約期間：2017年4月に開始する3年間のプロジェクトでの雇用のため、最長雇用期限を2020年3月31日とし、1年ごとに更新することができる。</p>
7. 給与と待遇	<p>群馬大学非常勤教職員就業規則に基づく</p> <p>労働時間：8時30分から17時15分までのうち6時間勤務 (超過勤務をお願いすることがあります)</p> <p>労働日：月曜日から金曜日</p> <p>給与：時給制。研究経歴や業績に応じて決定。</p> <p>その他：社会保障（健康保険、年金、労働保険加入）</p>
8. 選考	<p>(1) 書類選考（一次選考）</p> <p>(2) 一次選考合格者には、スカイプで面接（二次選考）を行います。 また、必要に応じて、群大でセミナーを行っていただきます。</p>
9. 採用予定日	2017年7月1日以降（応相談。早期の着任可。）
10. 応募期限日	2017年6月30日
11. 応募書類	<p>(1) 教員個人調書（群大様式1）</p> <p>(2) 業績目録（群大様式2）</p> <p>(3) これまでの研究概要及び今後の研究・教育に関する抱負</p> <p>(4) 推薦者または応募者の教育・研究業績について照会が可能な者のリスト（氏名と連絡先）</p> <p>※群大様式1・2は下記URLから入手してください。</p>

<http://www.giar.gunma-u.ac.jp/en/2015/07/10/application-forms/>

12. 書類は右記に
メールで送付
- Craig Wheelock(クレイグ・ウィーロック) カロリンスカ研究所
メールアドレス craig.wheelock#@#metabolomics.se
及び
群馬大学研究推進部研究推進課未来先端研究支援係
メールアドレス miraisentan#@#jimu.gunma-u.ac.jp
(※「#@#」を「@」に置き換えてください。)
-

13. 問い合わせ先 詳細については、こちらをご覧ください。

<http://www.metabolomics.se/>,
<http://ki.se/en/startpage>
URL: <http://www.gunma-u.ac.jp/>
<http://www.giar.gunma-u.ac.jp/en/>

公募に関する質問は、下記へお願いします。
クレイグ・ウィーロック (カロリンスカ研究所)
craig.wheelock#@#metabolomics.se

または

群馬大学研究推進部研究推進課未来先端研究支援係
電 話 027-220-8116 / 8112
FAX 027-220-8114
メールアドレス miraisentan#@#jimu.gunma-u.ac.jp
(※「#@#」を「@」に置き換えてください。)

14. その他 群馬大学は男女共同参画を推進しており、業績（研究業績，教育業績，社会的貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合には，積極的に女性を採用します。
-